

アジア研 発展途上国の明日を展望する分析情報誌

ワールド・トレンド

特集 アジアにおける
航空貨物と空港

10

2016
No.252

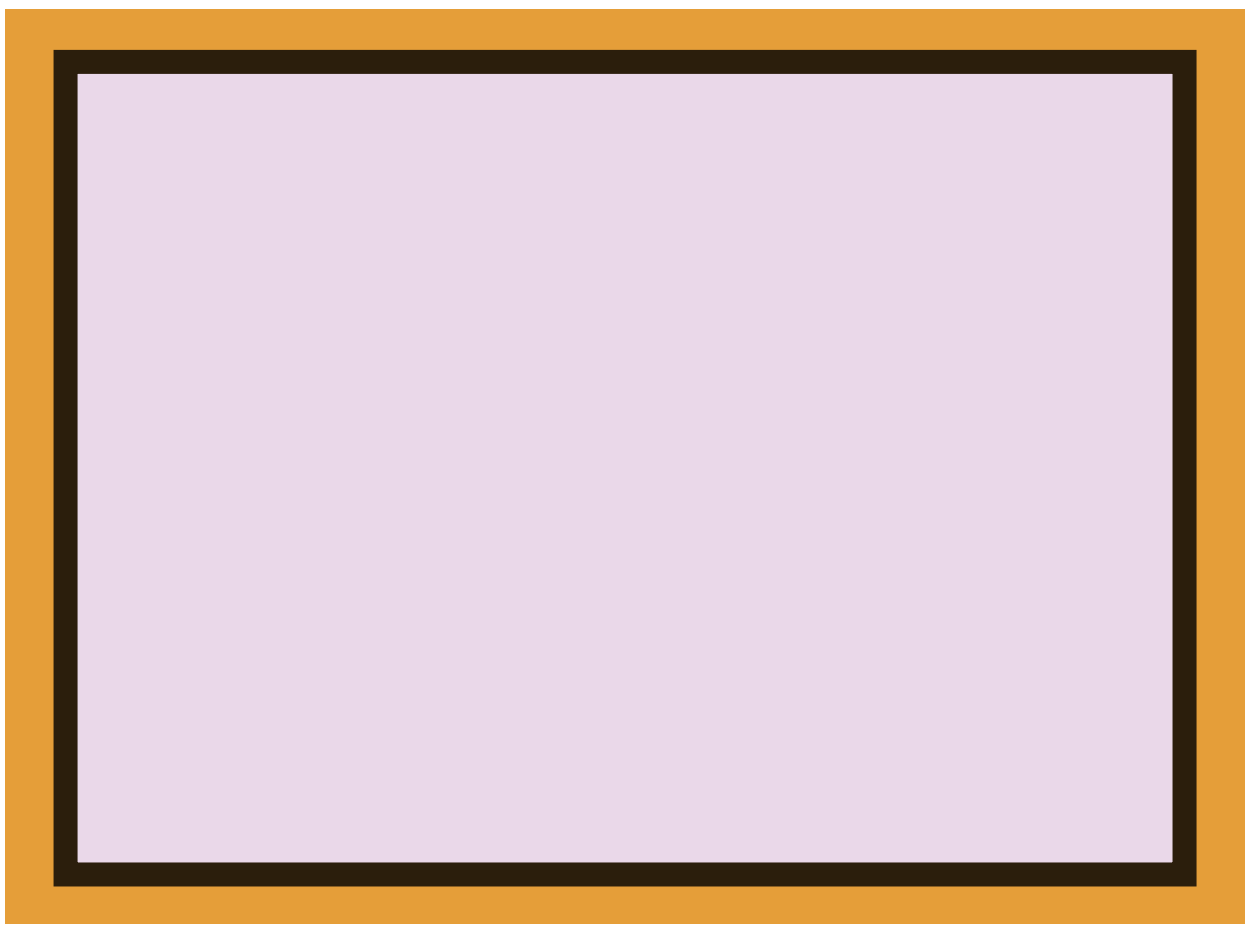
分析レポート●ASEANの安全保障協力の新展開

フォトエッセイ●スリランカの象

アジア研
ワールド・トレンド 10月号
©日本貿易振興機構アジア経済研究所 2016年
〒261-8545 千葉県美浜区若葉3丁目2番2 TEL 043-299-9735 FAX 043-299-9736
アジア研ワールド・トレンド 2016 10月号 No.252

編集・発行/日本貿易振興機構アジア経済研究所研究支援部
第22巻第10号 通巻第252号 2016年9月15日発行

定価756円 本体700円
ISSN 1341-3406



1	巻頭エッセイ／アジアの空の自由化と貨物流動	竹林幹雄
特集／アジアにおける航空貨物と空港		
2	特集にあたって——増加するアジアの航空貨物——	池上 寛
4	日本の国際航空貨物輸送を考える——時代を見据えたパラダイム転換が問われている——	飴野仁子
8	中国の航空貨物輸送——現状と展望——	大西康雄
12	韓国における航空貨物と空港	渡部大輔
16	台湾における航空貨物——何を輸送しているのか——	池上 寛
20	シンガポールの航空貨物輸送	花岡伸也
24	ASEAN 単一航空市場	梅崎 創
28	中国の国内エクスプレス市場と内外資系物流企業の競合状況	小島末夫
32	フォトエッセイ スリランカの象	荒井悦代
36	分析レポート ASEAN の安全保障協力の新展開	鈴木早苗
43	第 37 回「発展途上国研究奨励賞」受賞記念講演 『現代ラオスの中央地方関係——県知事制を通じたラオス人民革命党の地方支配——』	瀬戸裕之
44	連載／途上国研究の最前線 第 9 回 植民地期の法制度変化と現在の経済状況の関係——イギリス領インドをめぐる議論から——	佐藤 創
46	連載／世界珍食紀行 第 1 回 中国	山田七絵
48	新刊紹介 アマルティア・セン著（山形浩生訳、湊一樹解説）『インドから考える——子どもたちが微笑む世界へ——』 湊 一樹	
49	ライブラリ・コーナー メキシコの「麻薬戦争」を読む	村井友子
50	IDE Updates ——研究所の取り組みをご紹介します——	荒木慶太郎
51	アジ研だより	

表紙写真：

本誌に掲載されている記事などの内容や意見は、外部原稿を含め、執筆者個人に属し、日本貿易振興機構あるいはアジア経済研究所の公式見解を示すものではありません。

国際シンポジウム「『一帯一路』構想とその中国・日本への影響」

中国の「一帯一路」構想は2013年9月に正式に公表されましたが、その内容や対象とする地理的範囲はまだ確定していません。同構想は多数の既存・新規のプロジェクトを包括したものであり、「新シルクロード構想」との別称が示すとおり、その主眼は、物流（交通運輸）インフラの拡充、貿易・投資の拡大を軸とした新しい経済圏の形成と、中国の西部地域振興に置かれ、実施に伴うインパクトは中央アジア、東南アジア全域に及ぶと予想されます。また、同構想は中国が主導する初の国際金融機関であるアジアインフラ投資銀行（AIIB）や中国独自のシルクロード基金等の設立を伴っている点で従来の同種の構想とは大きく異なっており、我が国は直接関与していないものの、その動向には注意を要するといえるでしょう。

本シンポジウムでは、同構想の多面的な影響について、まずは中国経済を主たる対象として分析し、併せて我が国の対外経済政策へのインプリケーションを探ることを目指します。第1に、本構想に詳しい中国人研究者である趙晋平氏（中国国務院発展研究センター対外経済研究部部長）、張燕生氏（中国国家発展改革委員会・学術委員会秘書長）から報告を受けます。主たる内容は、中国の新しい対外経済戦略としての構想の意義と課題、構想が日本との経済関係に与える影響の分析、構想が中国のマクロ経済全体に及ぼす影響の予測などです。これを受けて第2に、上記研究者にアジア経済研究所研究者が加わったパネルディスカッションを行います。研究所側からは、独自に開発した経済地理モデル（GSM）を用いて構想実施の影響を数量的にシミュレーションした結果を紹介し、また、交通運輸インフラ拡充によるアジア域内・アジア＝欧州間物流の変化や、中国企業の貿易・

投資活動について現状と課題を報告します。こうした討論を通じて、同構想の具体像に迫るとともに、今後形成されるであろう新しい経済圏の姿を展望し、日本にとっての意味を探ります。パネルディスカッションの最後には、あらかじめフロアから受けた各種のご質問に対する回答を行い、さらに同構想への理解を深めて頂きます。

- 日 時：2016年10月20日(木)14:00～17:00(開場:13:30)
- 会 場：ジェトロ本部 5F 展示場
- 主 催：日本貿易振興機構アジア経済研究所
- 定 員：150名
- 参加費：無料
- 使用言語：日本語、中国語（日中同時通訳）
- プログラム：
 - 14:00～14:10 開会挨拶
 - 14:10～14:50 講演1. 趙晋平氏
 - 14:50～15:30 講演2. 張燕生氏
 - 15:30～15:45 休憩
 - 15:45～16:45 パネルディスカッション
（モデレーター）大西康雄
（パネリスト）趙晋平氏、張燕生氏、丁可、後閑利隆
 - 16:45～17:00 フロアからの質問への回答、閉会挨拶

お問い合わせ先：アジア経済研究所成果普及課
電話 043(299)9536

2016年11月号特集の予告

「TICAD VI の機会にアフリカ開発を考える」

本年8月ケニアの首都ナイロビでTICAD（アフリカ開発会議）VIが開催された。近年のTICADはビジネスに焦点が当てられがちだが、「持続可能な開発目標」（SDGs）の多様性が示すように、開発概念は近年大きな広がりを見せ、今日では社会開発・人間開発の側面への考慮はもとより、ガバナンスや平和構築といった政治的側面に目を向けることも不可欠となった。こうした開発概念の広がりはそれに関わる政策分野の広がりに対応しており、ビジネスを通じてアフリカに関わる際もこの点を理解することが欠かせない。本特集では特に日本における近年の議論で忘れられがちな側面（政治、青年層、移民・難民問題、牧畜民、障害者、高齢者など）に光を当て、アフリカ開発の奥行きを深さを示したい。
(10月15日刊行予定。タイトルは変更することがあります。)

アジア研ワールド・トレンド
第22巻第10号 通巻252号
2016年9月15日発行
編集・発行

日本貿易振興機構アジア経済研究所 研究支援部
〒261-8545 千葉県美浜区若葉3丁目2番2
電話 043(299)9735 FAX 043(299)9736
ウェブサイト www.ide.go.jp
印刷・製本 三浦印刷株式会社
©日本貿易振興機構アジア経済研究所 2016年

《個人会員》ご入会のご案内

『アジア研ワールド・トレンド』の配付をはじめとする様々なサービスをご提供する個人会員制度がございます。年会費は10,000円です。サービス内容は以下のとおりです。

- 「アジア研ワールド・トレンド」（月刊）送付
- アジア経済研究所図書館蔵書貸出（登録が必要となります）
- アジア経済研究所出版物（単行書）1点を追加配付いたします。
- 各種料金（講演会など）の割引
- 講演会等の開催の事前案内

詳細は <http://www.ide.go.jp/Japanese/Members> をご覧下さい
お問い合わせ先 成果普及課 賛助会担当まで
Tel: 043-299-9536 e-mail: members@ide.go.jp

《『アジア研ワールド・トレンド』編集委員会委員》

佐藤百合（委員長）、片岡真輝、丁可、荒神衣美、齋藤純、近田亮平、塚田和也、後閑利隆、土佐美菜実、松原浩司

無料ダウンロード ができます

<http://www.ide.go.jp/Japanese/Publish/download.html>

IDE-JETRO

ジェトロ・アジア経済研究所の
出版物や報告書の多くは、
PDF ファイルで無料公開しています。

■ 刊行後 5 年を経過した単行書は全文公開しています



研究双書
研究双書
基礎研究成果を
とりまとめた
途上国研究専門書



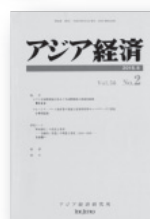
アジ研選書
理論から現場まで、
専門家からビジネスマン・学生まで、
幅広い分野でニーズ
に応える解説書



情勢分析レポート
国内外で関心の高い
トピックスや緊急な
問題について、さま
ざまな側面から解説
や分析、展望を行う

その他、随時公開しています。

■ 刊行後 1 年を経過した定期刊行物は全文公開しています



アジア経済

開発途上国に関する和文機関誌
—論文、研究ノート、資料等を
掲載



アジ研ワールド・トレンド

アジアなど開発途上地域の
政治・経済・社会の分析情報誌



ラテンアメリカ レポート

変動する
ラテンアメリカ諸国
の情勢を考察する
専門誌

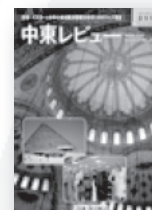
■ Web 雑誌 ※アジア経済研究所ホームページにて公開中



アフリカ レポート

アフリカ諸国の直
面する問題を
政治・経済・社会
の動きから解説

[http://www.ide.go.jp/Japanese/
Publish/Periodicals/Africa/index.
html](http://www.ide.go.jp/Japanese/Publish/Periodicals/Africa/index.html)



中東 レビュー

中東・イスラーム
世界の政治経済
情報分析のための
ウェブ雑誌

[http://www.ide.go.jp/Japanese/
Publish/Periodicals/Me_review/i
ndex.html](http://www.ide.go.jp/Japanese/Publish/Periodicals/Me_review/index.html)

■ 報告書・レポート

IDE Discussion Papers

開発途上国研究に関する新しいアイデアや知見を世界に向けて迅速に発信し、活発な議論を喚起することを目的とした論文草稿。

VRF Series

アジア経済研究所に滞在する海外の客員研究者によるレポートで、それぞれのテーマにおいて日本との関わりを視点においたものも多数あります。(英文／一部和文あり)

海外研究員レポート

世界各国の研究機関に派遣中の研究員による、赴任地の政治、経済、社会等の諸事情に関するエッセー。

調査研究報告書

各研究会が取りまとめた中間報告書等を毎年公開しています。